仕様

品番	DS-F3000	DS-F3000L
電源	単相200 V 50-60 Hz	
定格消費電力	3000 W	
※1 1時間あたりの標準消費電力量	設定室温 H（強）… 3000 Wh	
	設定室温 L（弱）… 500 Wh	
待機時消費電力量	1.2 Wh	
電源コード長さ	2 m	5 m
外形寸法（mm）	高さ458×幅540×奥行212	
質量（本体）	12 kg	12.5 kg
安全装置	電流ヒューズ（回路用）2 A 温度過昇防止用サーモスタット（2個） 温度過昇防止用サーミスター（1個） 転倒OFFスイッチ（内蔵）	

※1は、日本電機工業会の測定方法に基づいて標準品を測定した値です。

■暖房の目安

壁の断熱材の厚さ	木造住宅	コンクリート住宅
なし	約7畳まで/12.3 m²まで	約10畳まで/17.2 m²まで
50 mm	約13畳まで/21.4 m²まで	約20畳まで/32.3 m²まで

- 暖房の目安は、（社）日本電機工業会の統一基準によります。
- 室内外温度差15 ℃の地区を基準としています。
- JIS規格に基づき、1畳＝1.65 m²で計算しています。

〈1 m²当り必要W数の計算基準〉

構造	コンクリート造り		木造家屋	
断熱材	なし	50 mm	なし	50 mm
1m²当りW	174 W	93 W	244 W	140 W

【ご相談におけるお客様に関する情報のお取り扱いについて】
- お客様の個人情報やご相談内容を、その対応や修理確認などのために利用し、残すことがあります。
- 個人情報やご相談の記録を適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。
- ナンバー・ディスプレイを採用し、折り返し電話させていただくことがあります。
（お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。）

愛情点検 長年ご使用の電気ファンヒーターの点検を！

こんな症状はありませんか
- 異常な音やこげ臭いにおいがする。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 電源プラグや電源コードが異常に熱い。
- 本体や操作部が異常に熱い。
- その他の異常や故障がある。

▶

ご使用中止
事故防止のため、電源スイッチを「切」にし、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。

パナソニック株式会社 トワレ・ヒーティングビジネスユニット
〒639-1188 奈良県大和郡山市筒井町800番地

DS940A－X62P1
S0809-1109

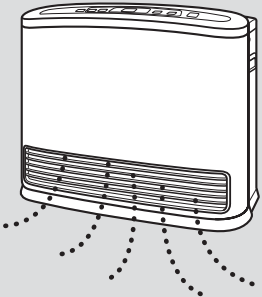
Panasonic

取扱説明書

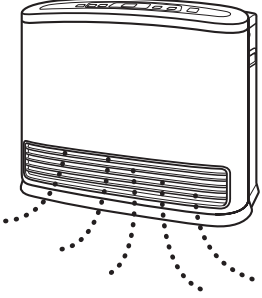
電気ファンヒーター 家庭用

品番 **DS-F3000**
DS-F3000L

保証書・電気工事説明書別添付

この製品は、単相200 V仕様です。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（4～6ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書と電気工事説明書とともに大切に保管してください。

特長

ヒーター出力と風量を自動的にコントロール

●室温の変化に応じて、ヒーター出力と風量を自動的にコントロールします。

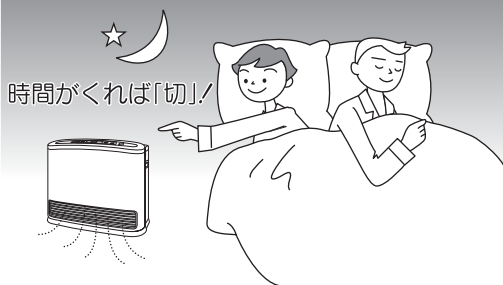
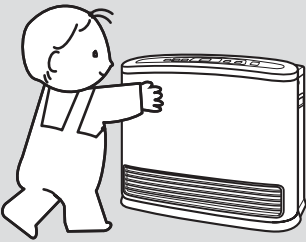
3000 Wの暖房なのでお部屋が暖かい ※1

⇨裏表紙

※1 お部屋の広さにより暖まりかたが異なります。「暖房の目安」をご覧ください。

入タイマー予約で、暖かくお目覚め

⇨12ページ

●お好みの設定時間に暖房運転を開始します。

切タイマー予約で、暖かく就寝

⇨14ページ

● 1 時間後に暖房運転を停止します。

操作をロック

⇨15ページ

●お子様のいたずらなどで、スイッチを誤って押しても作動しないように、操作部をロックします。

もくじ

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ **誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。**

警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ **お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。**（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠警告

分解したり、修理・改造をしない

異常動作して、発火・火災・感電の原因になります。

●修理は販売店へご相談ください。

単相・定格250 V 20 A接地極付きコンセントを単独で使い、他器具と併用しない

発熱による火災の原因になります。

電源コードを束ねて使用しない

発熱による火災の原因になります。

スプレー缶などを本体の近くに置かない

熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発や火災の原因になります。

温風吹出口やすき間にピンや針金、金属物などの異物を入れない

内部に触れ、感電やけが、やけどの原因になります。

延長コードを使用しない

発熱による火災の原因になります。

長時間同じ部位を暖めない

比較的低い温度でも長時間皮膚の同じ部位を暖めていると低温やけどのおそれがあります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだプラグゆるんだコンセントは使わないでください。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

●長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

⚠警告

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない）

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

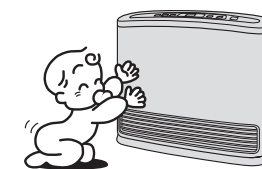
●コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。

暖炉など本体が囲まれる場所では使用しない

熱がこもり、火災の原因になります。

乳幼児や自分で温度調節のできない方が使用するときは設定室温を「L」にするなど周りの方が特に注意する

やけどや低温やけどをおこすおそれがあります。

異常・故障時には直ちに使用を中止する

（発煙・発火・感電のおそれがあります）

異常・故障例

- 異常な音やこげ臭いにおいがする
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする
- 電源プラグや電源コードが異常に熱い
- 本体や操作部が異常に熱い

すぐに電源プラグをコンセントから抜き、販売店へ点検・修理を依頼してください。

⚠注意

燃えやすいものの近くでは使わない

火災の原因になります。

本体に衣類やふとんを掛けて使わない

過熱して、火災の原因になります。

温室・浴室など高温・多湿・水のかかる場所では使わない

漏電して、感電・火災の原因になります。

運転中や運転停止後、送風が止まるまで（約3分間）電源プラグを抜かない

本体が高温になり、やけどの原因になります。

操作部に水やお茶などをこぼさない

内部に水などが入って、感電・火災の原因になります。

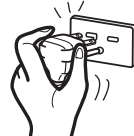
●こぼれたときは、ただちに使用を中止し、販売店へ点検を依頼してください。

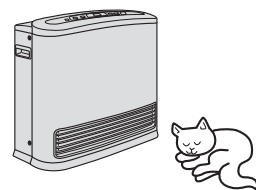
吸気口ガードを外して使用しない

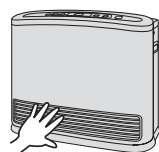
やけどの原因になります。

安全上のご注意　必ずお守りください

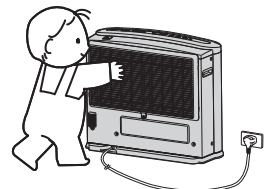
⚠注意

電源プラグを抜くときは、コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜く

コードを引っ張るとコードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。

犬や猫などのペットの暖房用には使わない

ペットが本体や電源コードを傷め、火災の原因になるおそれがあります。

使用中や使用直後は、温風吹出口など熱い部分にふれない

やけどや低温やけどの原因になります。

- 移動やお手入れの場合は、本体が冷めてから行ってください。

使用中に停電したときは本体にふれない

本体が過熱するため、やけどの原因になります。

お手入れの際は、必ず電源プラグを抜く

不意に作動して、やけどをしたり、感電の原因になります。

乾燥など他の用途には使わない

過熱して、火災の原因になります。

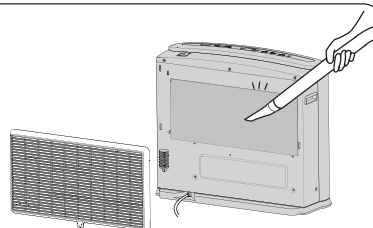
使用上のお願い

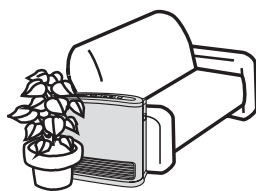
長期間（5年程度）経過したものは、ご使用上支障がなくても安全のため、定期点検が必要です。【18ページ】

安定した、平らなところに置く

不安定な場所で使用すると床やじゅうたんの変色の原因になります。

フィルターは1週間に1回程度お手入れする

【17ページ】

汚れがひどくなるとフィルターランプが点滅し、運転が停止します。

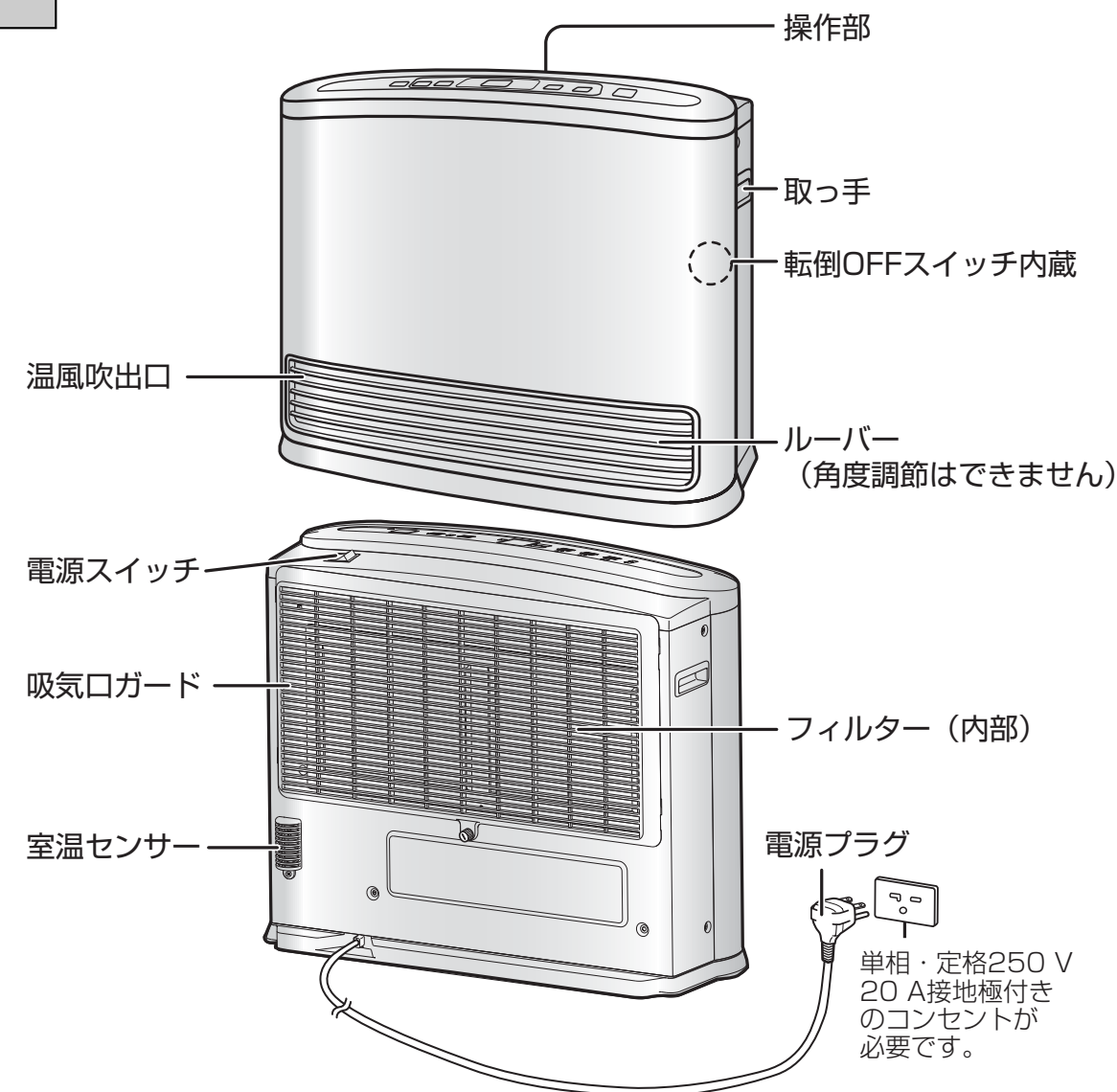
温風吹出口やフィルターをふさがない

直射日光の当たるところに置かない

本体の故障や変形・変質・性能低下の原因になります。

温風吹出口のルーバーを無理に変えない

ルーバーは角度調節はできません。ルーバーが変形したり、床やじゅうたんの変色の原因になります。

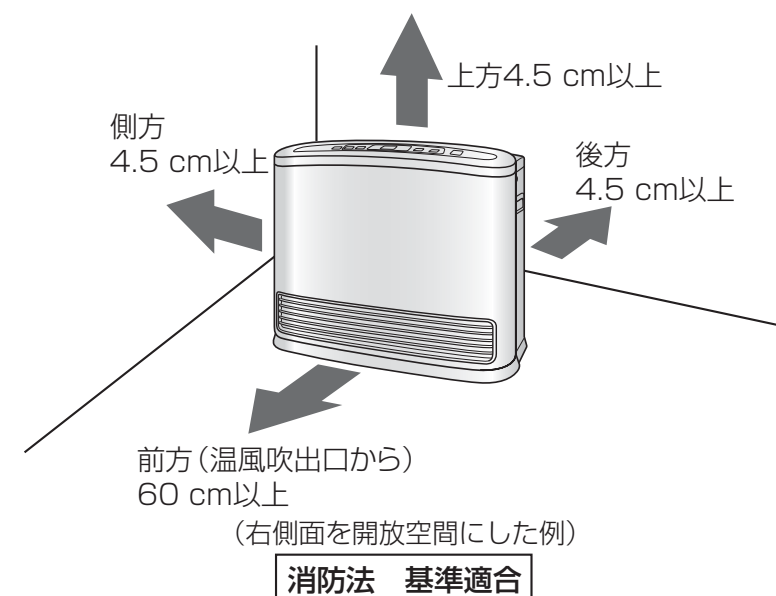
各部の名前

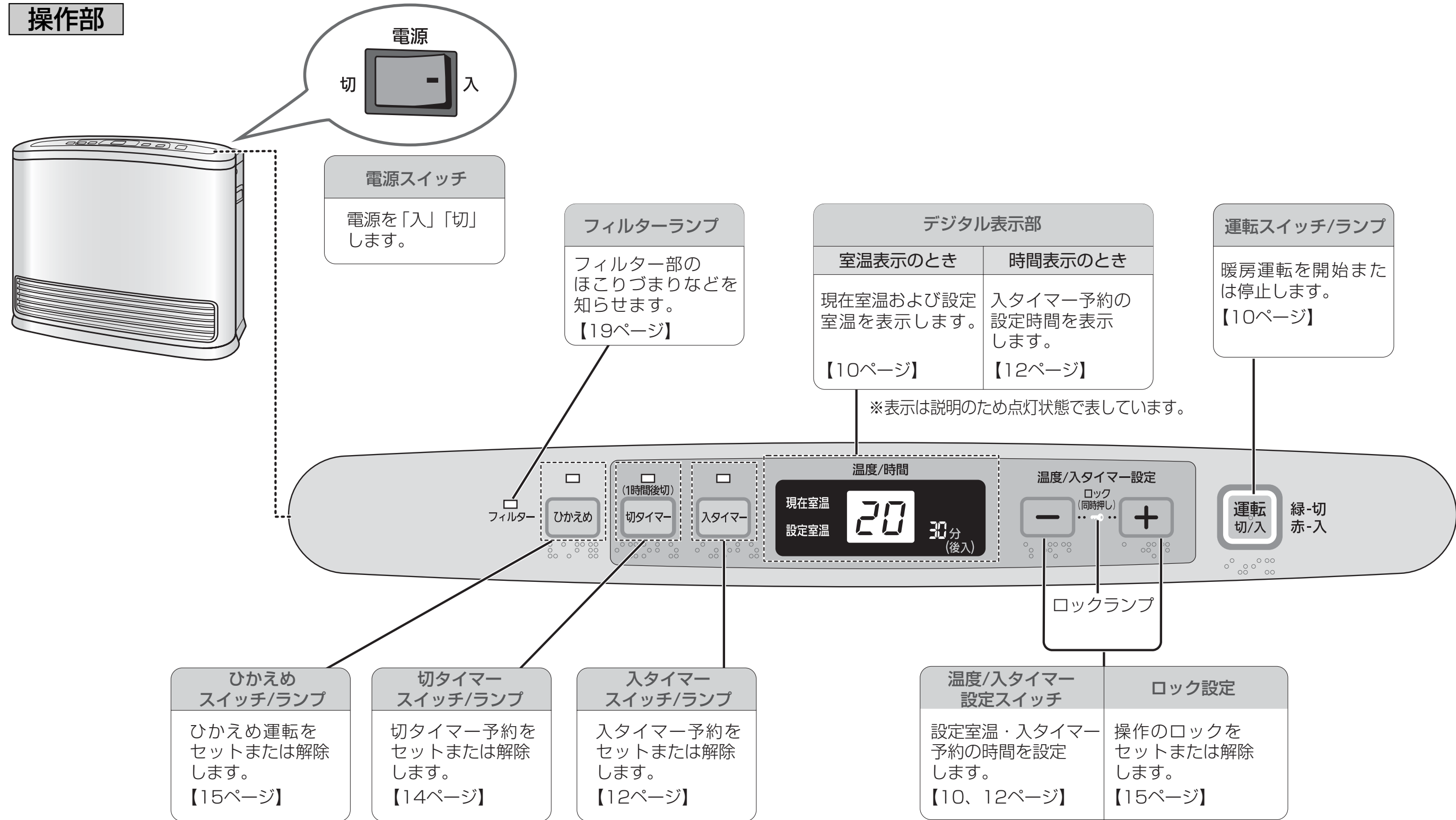
本体

■設置のしかた

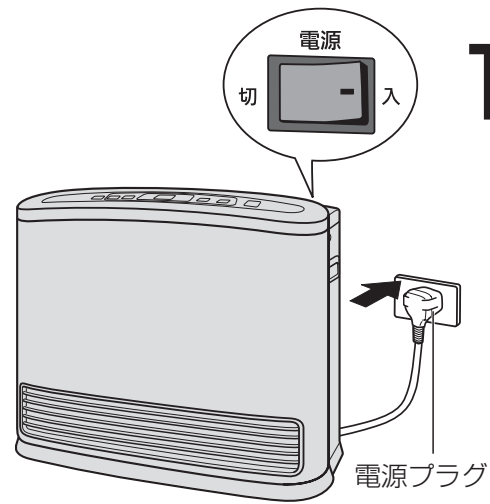
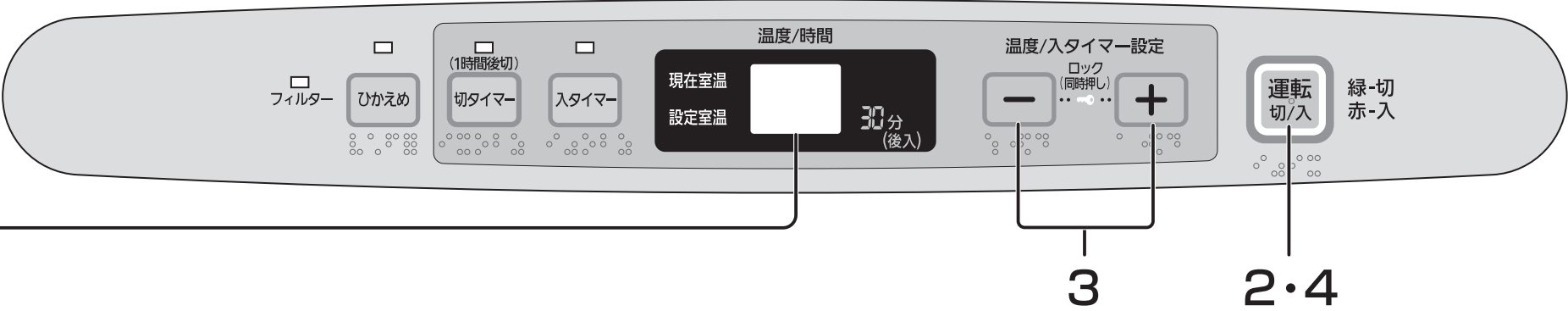
- 「安全上のご注意」【4～6ページ】をお守りのうえ、壁や燃えやすいもの（可燃物）から右図の寸法を離してお使いください。

  ただし、左右面のどちらか一方は、壁や障害物が囲まれていない開放空間にしてください。

（右側面を開放空間にした例）

消防法　基準適合

各部の名前

操作部

お知らせ
● 操作音について
各スイッチを押すと、本体より操作音が「ピッ」と鳴ります。
ただし、各スイッチの「切」または「解除」のときの操作音は「ピー」と鳴ります。

暖房する

1

電源プラグを差し込み

電源を「入」にする

- 運転ランプが緑色に点灯します。

2

運転を「入」にする

- 運転ランプが赤色に点灯します。
- 現在室温を表示します。
- 運転が開始します。

（内部のヒーターがあたたまるまで約1分間は弱で送風します。）

3

室温を設定する

- 温度/入タイマー設定スイッチを押し、お好みの室温に設定します。
- お買い上げ時は、20 ℃に設定されています。

4

運転を「切」にする

- 運転が停止します。
- 運転ランプが緑色に点灯します。
- 送風が約3分後に止まります。

5

送風が止まってから

電源を「切」にする

- 運転ランプが消灯します。

切り忘れ防止機能付き

- 連続12時間以上運転したとき、切り忘れ防止のため自動的に運転を停止します。

  運転ランプが赤色に点滅します。

  再度運転するときは、[運転 切/入] を押してください。

⚠注意

運転中や運転停止後、送風が止まるまで（約3分間）電源プラグを抜かない

本体が高温になり、やけどの原因になります。

お知らせ

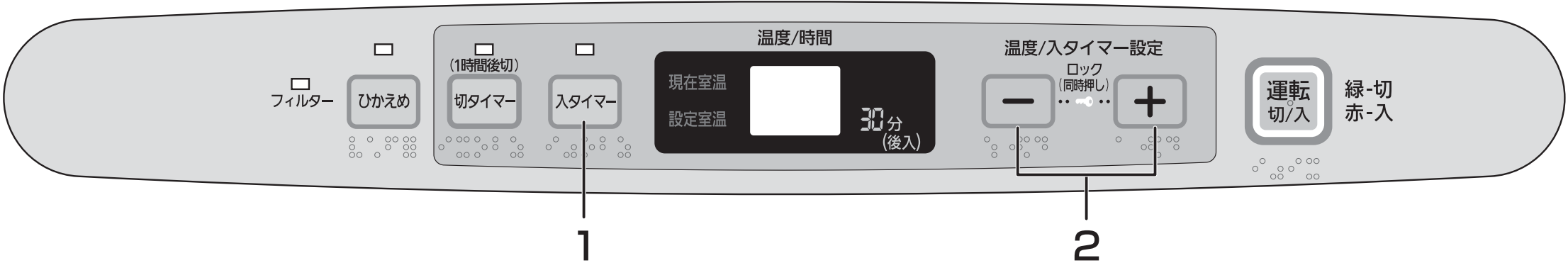
- **一度設定した設定室温は本体が記憶しています。**
  →停電時や電源プラグをコンセントから抜くと、設定室温は記憶していますが、入タイマー予約・操作ロックは解除されますので再度設定してください。
- **使用中、本体内から「コン、コン」と音がする**
  →これは金属部分の熱による膨張、収縮による音です。故障ではありません。

お知らせ

- **現在室温表示は本体の室温センサー付近の温度を表示します。**
  →お部屋全体の温度とは必ずしも一致しません。
- **設定室温表示を確認するには**
  →[－]または[＋]を押すと、現在室温表示から設定室温表示に切り換わります。（約10秒後に、再び現在室温表示に戻ります）
- **お部屋の構造や外気温などによっては設定室温以上になることがあります。**
  →暖かすぎる場合は、設定室温を下げる、または運転を停止してください。

タイマーを予約する

入タイマーを予約する

お好みの設定時間（何時間後）に運転を開始します。

入タイマー予約をする前に

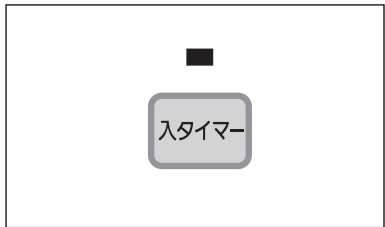
①暖房運転を開始して、室温を設定してください。
ただし H （連続強）は入タイマー予約はできません。
（自動的に 26 ℃になります。）

②運転を開始するまでの時間を計算しておいてください。

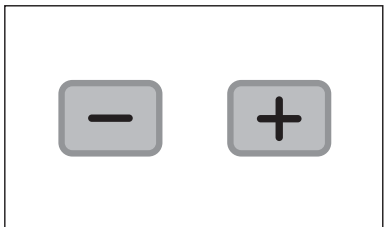
〔例〕
現在の時刻　〔夜〕午後10：30
運転開始時刻〔朝〕午前　6：00
この間は7時間30分なので設定時間は、

に合わせます。

点灯

1

運転中に押す

- 入タイマーランプと運転ランプが緑色に点灯し、デジタル表示部が時間表示になり、運転が停止します。
- お買い上げ時は8時間に設定されています。（以降は前回設定した時間を表示します）

2

時間を合わせる

- 例えば7時間30分後に運転を開始するとき

にする。

点灯（30分の設定）

入タイマー設定は、30分～24時間の間で30分単位で設定できます。

- **約10秒間操作しないと「ピッ」と音が鳴り、入タイマー時間が確定します。（時間表示部の明るさが落ちます）**

（表示部は30分単位で運転開始までの残り時間をお知らせします。）

設定時間経過後、運転開始

- 入タイマーランプが消灯します。

■入タイマー待機を解除するには

→ 入タイマー を押す

- 暖房運転に戻ります。

（運転スイッチを押しても暖房運転に戻ります。）

■入タイマー運転中に停止するには

→ 運転 切/入 を押す

- 運転ランプが緑色に点灯します。

お知らせ
- **暖房運転中に入タイマースイッチを押すと運転が停止します。**
（入タイマー待機状態になります）
- **停電時や電源プラグをコンセントから抜くと、入タイマー予約は解除され、設定時間はお買い上げ時（8時間）に戻ります。再度設定してください。**

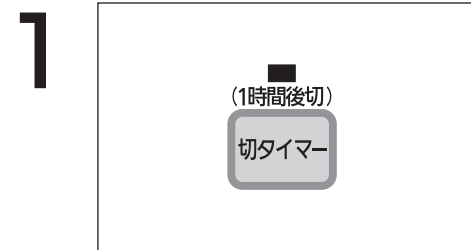
お知らせ
- **入タイマーの予約は切タイマー運転中でも設定できます。**【14ページ】
- **入タイマーの予約後に切タイマーの予約はできません。**

タイマーを予約する

切タイマーを予約する

1時間後、運転を停止します。

1

(1時間後切)
切タイマー

運転中に押す

- 切タイマーランプが点灯します。

1時間後、運転を停止

- 切タイマーランプが消灯し、運転ランプが緑色に点灯します。

■切タイマー運転中に切タイマーを解除するには

→再度 切タイマー を押す

- 切タイマーランプが消灯します。

■切タイマー運転中に運転を停止するには

→ 運転 切/入 を押す

切タイマーで運転を停止させ、再び入タイマーで運転する

おやすみのときなど、運転を自動的に停止させ、お目覚めの前などにあらかじめお部屋を暖めておきたいときにご使用ください。

1 切タイマーを予約する
おやすみ後など、自動的に運転を止めます。

2 入タイマーを予約する【12ページ】
お目覚め前などに、自動的に運転を始めます。

例）23時に「切タイマー」1時間と「入タイマー」8時間を同時に設定した場合

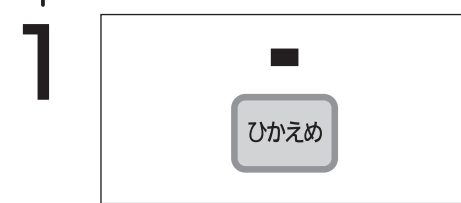
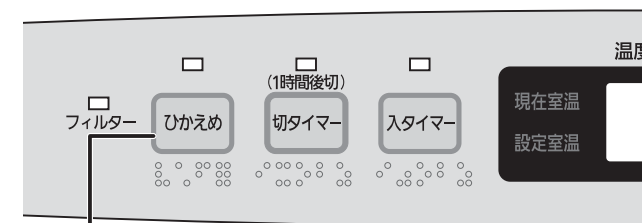
24時に運転停止

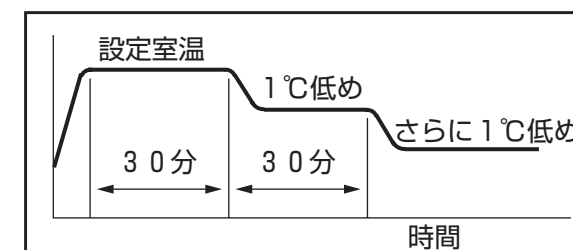
7時に運転開始

お知らせ
- 入タイマーを1時間以内に設定すると切タイマー運転はしません。

ひかえめ運転する

設定した室温までお部屋が暖まった後、自動的に設定室温を下げて運転します。お部屋の暖めすぎを防止したいときに設定してください。

1

運転中に押す

- ひかえめランプが点灯し、ひかえめ運転が開始します。

設定室温に達すると、30分毎に1℃ずつ2回にわたって、設定室温を自動的に下げて運転しますが、設定室温表示は変わりません。（1時間後には2℃下げた状態で運転を継続します）

■解除するには

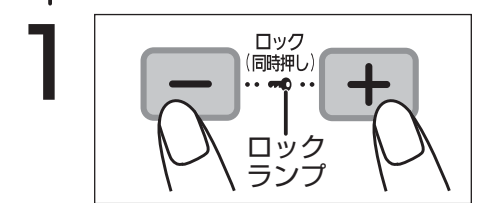
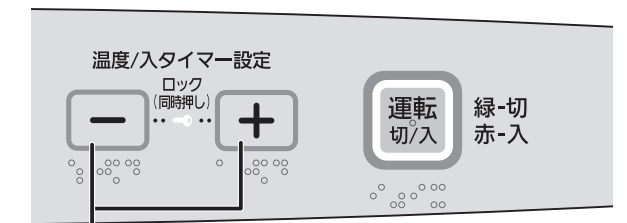
→再度 ひかえめ を押す

- ひかえめランプが消灯します。

お知らせ
- 設定室温が L（連続して弱運転）、H（連続して強運転）の場合は、ひかえめランプは点灯しますが、ひかえめ運転はしません。
- お部屋の構造、外気温などによっては温度が下がらない場合があります。
- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いても、次にお使いのときは、ひかえめ設定を記憶しています。

操作をロックする

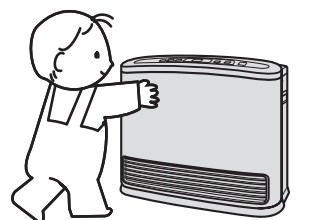
お子様のいたずらなどで、スイッチを誤って押しても作動しないように操作部をロックします。
（運転中でも運転停止中でもロックできます）

1

同時に押す

- 約1秒間押し続けるとロックランプが点灯します。
- ロック中は、運転スイッチ「切」、電源スイッチ「切」「入」操作以外はできません。

■解除するには

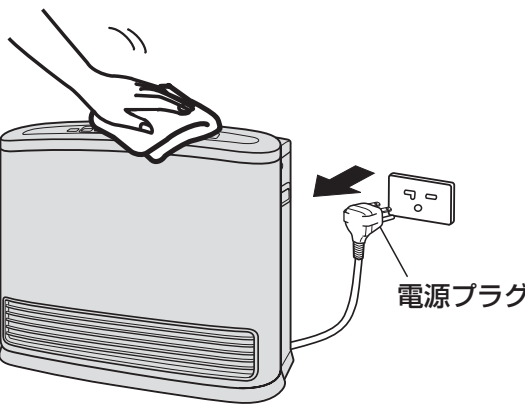
→再度同時に   を押す

- 約1秒間押し続けるとロックランプが消灯します。
- 電源スイッチ「切」では解除はできません。

お知らせ
- 停電時や電源プラグをコンセントから抜くと、ロックは解除されますので再度設定してください。
- 電源スイッチが「入」でないとロックは設定できません。

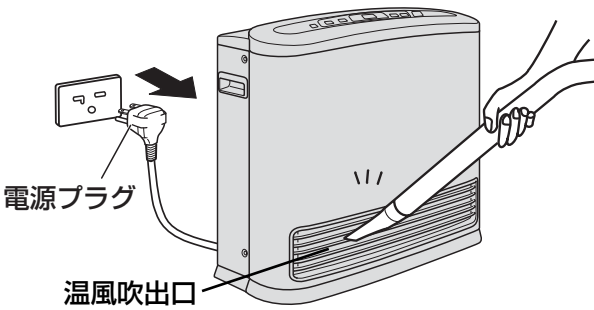
お手入れ（週1回程度）

● 運転スイッチを「切」にし、送風が止まるまで（約3分間）待ってください。
その後、電源スイッチを「切」にし、電源プラグを抜いて**本体が十分冷えてから**（停止後約15分）お手入れしてください。

本体

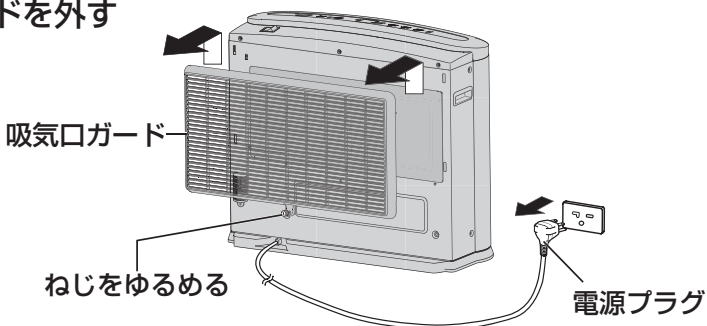
● 水に布などを浸してかたく絞り汚れをふき取ってください。
● 汚れがひどい場合は、ぬるま湯か薄めた中性洗剤を浸した柔らかい布をかたく絞って汚れをふき取り、その後、水気や洗剤を十分ふき取ってください。

● 化学ぞうきんを使うときは、その注意書に従ってください。
● 右記のようなものなどは使わないでください。（変形、変色の原因になります）

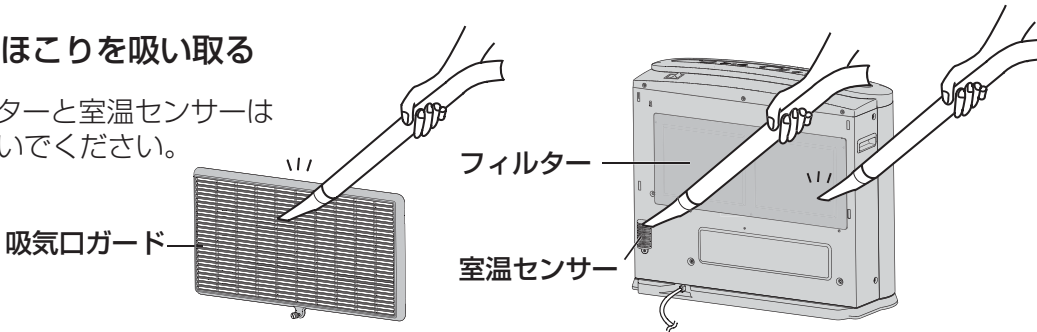
温風吹出口

● ほこりなどを掃除機などで掃除してください。

吸気口ガード・フィルター・室温センサー

● ほこりなどを掃除機などで掃除してください。

1 電源プラグを抜き、吸気口ガードを外す

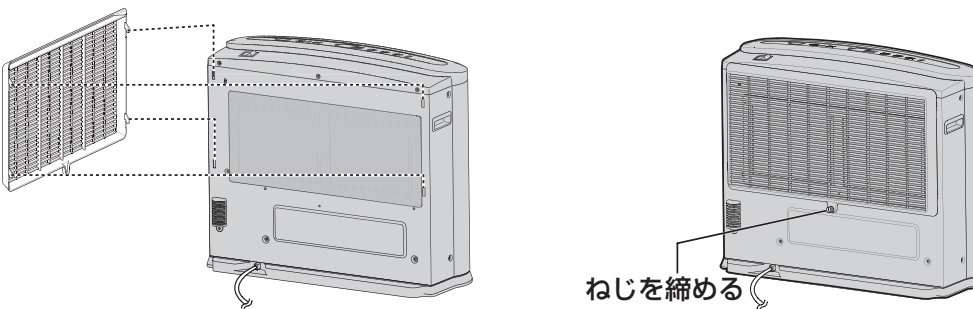
● ねじ（1本）をゆるめ、吸気口ガードの下を両手で上に持ち上げ、手前に引き、外してください。

2 掃除機でほこりを吸い取る

● フィルターと室温センサーは外さないでください。

3 吸気口ガードを取り付ける

①本体の穴（4か所）に吸気口ガードのつめ（4か所）を差し込み、下にずらす。

②ねじを締める。

お知らせ

● 室温センサーにほこりなどが多量に付着すると正しく室温を検知しないことがあります。

⚠注意

吸気口ガードを外して使用しない

吸気口ガード

やけどの原因になります。

お手入れ

長期間使用しないとき

梱包箱を保管しておくと収納に便利です。

次の手順で行ってください

1.運転スイッチを「切」にし、送風が止まるまで（約3分間）待ってください。
その後、電源スイッチを「切」にし、電源プラグを抜いてください。

2.**本体が十分冷えてから**（停止後約15分）温風吹出口、吸気口ガード、室温センサー、フィルターのほこりを取り除いてください。【16、17ページ】

3.箱に正しく入れて保管してください。
（梱包のしかたは、箱の上面のイラストを参照してください）

※直射日光の当たる場所や、高温になる場所は避けて保管してください。
（変形・変色防止のため）

定期点検

〈定期点検が必要です〉
長期間（5年程度）経過したものは、ご使用上支障がなくても安全のため、シーズン前に販売店に点検を依頼されることをお願いします。商品が傷んでいると、通電しなかったり、異常発熱や異音が発生する可能性があります。

こんなときは

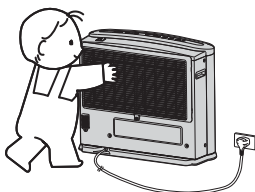
停電時の処置

●停電復帰後、運転ランプが赤色に点滅し、デジタル表示部が「U⇔ 10」の交互表示をします。（温風吹出口より送風していることがあります）

①送風が止まってから一度運転スイッチを押して表示が消えたことを確認してから10〜11ページの 「暖房する」 に従って操作してください。

②運転スイッチを押しても運転ランプが赤色に点滅し、デジタル表示部が「U⇔ 14」の交互表示やフィルターランプが点滅する場合があります。
この場合、本体が十分に冷えてから再度、運転を行ってください。

⚠注意

使用中に停電したときは本体にふれない

本体が過熱するため、やけどの原因になります。

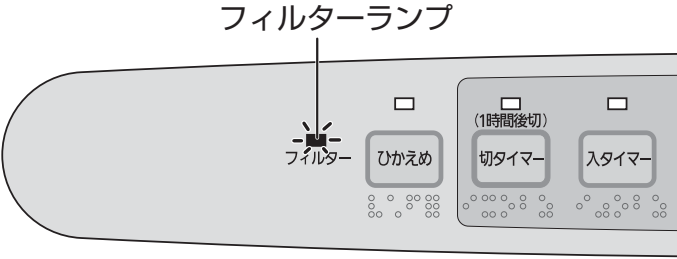
フィルターランプが点滅する

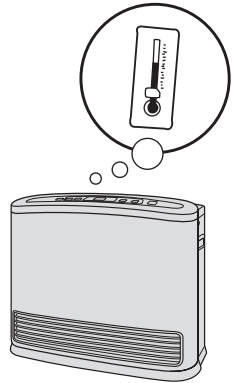
●フィルターや温風吹出口にほこりやごみがつまったり、障害物でふさがれたりすると、運転中にフィルターランプが点滅します。

〈フィルターや温風吹出口にほこりがつまっている場合〉

● 16〜17ページの「お手入れ」に従って処置してください。フィルターランプは消灯します。

〈障害物がある場合〉

● 運転スイッチを「切」にし、障害物を取り除いて、本体が冷えてから運転してください。
フィルターランプは消灯します。

お知らせ

● フィルターランプが点滅しているときは、最大能力の約半分以下に下げて暖房運転します。
● フィルターランプが点滅したまま使用すると「U⇔ 14」の交互表示をし、運転を停止します。
16〜17ページの「お手入れ」に従って処置してください。

Q&A（よくあるご質問）

次のような場合は故障ではありません

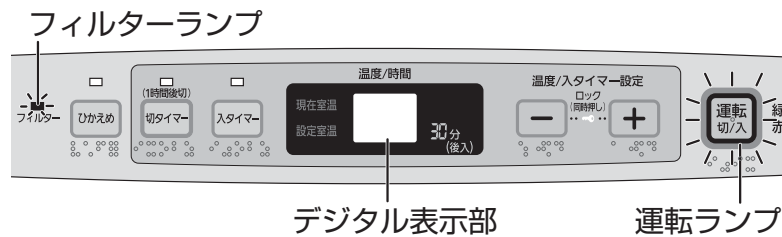
現　象	理　由	参照ページ
はじめて使うときに、 本体からにおいがする。	はじめてお使いになるとき、本体内部に付着した油などにより、においが出る場合があります。しばらくすると自然になくなります。	–
使用中、本体内から 「コン、コン」と音がする	これは金属部分の熱による膨張、収縮による音です。故障ではありません。	10
運転を「切」にしても、 しばらく温風吹出口より 送風している。	本体内の異常過熱を防止するため、内部が冷えるまで（約3分間）送風しています。	10 11
運転ランプが赤色に点滅し、 運転が停止している。	連続12時間以上運転すると、切り忘れ防止機能がはたらき運転を停止します。 運転 切/入 を押して赤色点滅を解除してください。 運転するには 運転 切/入 を押してください。	11
スイッチを押しても設定できない。運転スイッチを押しても運転しない。 （ 点灯）	操作をロックするとスイッチを押しても操作できなくなります。操作のロックを解除してください。	15

故障かな？

修理を依頼される前に次の内容に従ってご確認ください。
直らないときには必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

現　象	ご確認ください	参照ページ
運転しない 運転ランプが消灯している場合 	● 電源プラグがしっかり差し込まれていますか。 →電源プラグをしっかり差し込んでください。	4
	● 電源スイッチが「入」になっていますか。 →電源スイッチを「入」にしてください。	10
	● 操作のロックが設定されていませんか。 → – と ＋ を同時に約1秒間押して解除してください。	15
	● 停電していませんか。 →停電時の処置を行ってください。	19
運転ランプが赤色点滅している場合 	● 12時間以上連続運転をしていませんか。 →切り忘れ防止機能がはたらいています。 運転 切/入 を押して赤色点滅を解除してください。 再び運転する場合は再度 運転 切/入 を押してください。	11
部屋の暖まりが悪い 	● 温風吹出口にほこりや障害物がありませんか。 →ほこりや障害物を取り除いてください。	7、16
	● 設定室温が適正な温度になっていますか。 →設定室温を変更してください。	11
	● ひかえめ運転していませんか。 →ひかえめ運転を解除してください。	15
	● フィルターランプが点滅していませんか。 またフィルターにほこりがつまっていませんか。 →フィルターのお手入れをしてください。	17
	● 室温センサー部にほこりがつまっていませんか。 →ほこりを取り除いてください。	17
	● お部屋の広さと本体の暖房能力が合っていますか。 →「暖房の目安」を確認してください。	裏表紙
	● 部屋の窓や戸が開いていませんか。 →窓や戸を閉めてください。	–
部屋が暖まりすぎる	● 本体背面（室温センサー）にすきま風や冷たい空気が当たっていませんか。 →本体背面（室温センサー）に冷たい空気が当たると室温が低いと判断して暖房能力を上げます。	–

こんな表示が出たときは

デジタル表示部・運転ランプ・フィルターランプが点滅したときは、以下をご確認ください。

デジタル表示部と各ランプ	原因	処置方法
U⇔12 赤色点滅	運転中に本体を傾けた。 本体が転倒した。	正しく設置して、再度運転してください。
U⇔14 点滅 赤色点滅	フィルターがつまっている。 温風吹出口に障害物がある。	フィルターの掃除や障害物を取り除いた後、再度運転してください。(掃除は送風が止まってからさらに約15分待ち、本体が十分冷えてから行ってください) 再度運転して、再び同じ表示が出る場合は、修理が必要です。
	異常過熱状態になった。	
U⇔10 赤色点滅	停電した。 運転時、入タイマー予約中に電源プラグを引き抜いた。	「停電時の処置」をお読みください。【19ページ】
U⇔16 赤色点滅	室内温度が約40 ℃以上で、10分間以上運転し続けた。	周囲温度が下がってから再度運転してください。 再び同じ表示が出る場合は修理が必要です。
H⇔70 赤色点滅	「運転」「入タイマー」「切タイマー」の、いずれかのスイッチを15秒以上押し続けた。	スイッチを長く押さずに再度運転してください。 再び同じ表示が出る場合は修理が必要です。
上記以外の表示	運転スイッチを「切」にし、送風が約3分後に止まるまで待ってください。その後、電源スイッチを「切」にし、電源プラグを抜いてお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。	

お知らせ
- 「デジタル表示部」や各ランプの表示は処置後、運転スイッチを押すと解除されます。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・使いかた・お手入れなどは
■まず、お買い上げ先へご相談ください
▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名		
電話	(　　　)　　−	
お買い上げ日	年　　月　　日	

修理を依頼されるときは
「こんなときは」「Q&A」「故障かな?」「こんな表示が出たときは」(19〜22ページ)でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名	電気ファンヒーター
●品番	DS-
●故障の状況	できるだけ具体的に

- **●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。**　保証期間：お買い上げ日から本体1年間
- **●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。**

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 6年
当社は、この電気ファンヒーターの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

●修理に関するご相談は……………………

パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-087-087**

- 呼び出し音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/ひかり電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、各地の「修理ご相談窓口」におかけください。

●使いかた・お手入れなどのご相談は……

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時〜20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**
■FAX　フリーダイヤル **0120-878-236**
Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

※ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
※「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。〈http://panasonic.co.jp/cs/〉

■各地域の修理ご相談窓口

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区	窓口	電話	所在地
北海道地区	札幌	☎(011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭川	☎(0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯広	☎(0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函館	☎(0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区	青森	☎(017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋田	☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩手	☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮城	☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山形	☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福島	☎(024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区	栃木	☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群馬	☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨城	☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼玉	☎(048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千葉	☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東京	☎(03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山梨	☎(055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎(045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新潟	☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石川	☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富山	☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福井	☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長野	☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静岡	☎(054)287-9000	静岡市葵区千代田7丁目7-5
	愛知	☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐阜	☎(058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	高山	☎(0577)33-0613	高山市花岡町3丁目82
	三重	☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋賀	☎(077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京都	☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大阪	☎(06)6359-6225	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈良	☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎(073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵庫	☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥取	☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米子	☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松江	☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出雲	☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜田	☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡山	☎(086)242-6236	岡山市北区田中138-110
	広島	☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山口	☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香川	☎(087)868-6388	高松市勅使町152-2
	徳島	☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高知	☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛媛	☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福岡	☎(092)593-9036	春日市春日公園3丁目48
	佐賀	☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長崎	☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大分	☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮崎	☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊本	☎(096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	天草	☎(0969)22-3125	天草市港町18-11
	鹿児島	☎(099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大島	☎(0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区	沖縄	☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html　0509

● ご相談におけるお客様の個人情報などのお取り扱いについては裏表紙をご覧ください。